

INFO-HIRO-21

第481号 2019年9月17日
弘前大学総務部総務広報課

イベントのお知らせ

弘大じょっぱり起業家塾2019 「食・観光ビジネス演習」開講のお知らせ（受講生募集）

1. 概要

弘前大学では、6月より、食と観光分野に関わる次世代経営者、マネージャー、自治体職員、そして将来地域で活躍したいと考えている学生を対象に「弘大じょっぱり起業家塾2019」を開講いたしました。このプログラムは、起業に関する基礎的な知識を学ぶだけでなく、地域ビジネスに関わる経営学のセオリー、起業家の講演から学ぶ事例研究、事業計画の策定演習などを通じて、柔軟な発想力や高い企画提案力を身につけることを狙いとしています。これを通じて、起業家マインドを持つ地域で活躍できる人材を育成し、次世代経営者や自治体職員、学生を支援します。

この度、地域ビジネス論に続いて、食・観光ビジネス演習を開講することとなりましたのでお知らせします。ご関心のある方の受講をお待ちしております。



2. 実施内容・実施日程

◎食・観光ビジネス演習

【特徴】食や観光に関わる新規ビジネスプランを作成する基本プロセスを異業種グループ学習にて経験します。ビッグデータを使った戦略の立て方や地域資源を生かした食や観光ビジネスの先端的な事例など、ビジネスモデルの組み立て方などを学習します。

実施日時	講義内容	講師
9月27日（金） 18:00～18:50 19:00～19:50	イントロダクション 第1回講義 観光ビジネス概論	森樹男氏（弘前大学人文社会科学部教授）

	第2回講義 食品ビジネス概論	石塚哉史氏（弘前大学農学生命科学部教授）
10月11日（金） 18:00～18:50 19:00～19:50	第3回講義 地域観光におけるWebマーケティング	大浦雅勝氏（株式会社コンシス代表取締役）
	演習 Webマーケティングによる戦略決定～googleトレンドとSNSの活用～	
10月18日（金） 18:00～18:50 19:00～19:50	第4回講義 食品開発の基礎	前多隼人氏（弘前大学農学生命科学部准教授）
	第5回講義 青いジャムの開発物語（仮）	小山優子氏（企業組合JT&Associates代表理事）
11月1日（金） 18:00～18:50 19:00～19:50	第6回講義 事業計画策定において考えるべきポイント	熊谷淳一氏（株式会社ノイエ代表取締役）
	第7回講義 事業計画の作成について	石塚哉史氏（弘前大学農学生命科学部教授）
11月15日（金） 18:00～18:50 19:00～19:50	演習 事業計画の作成①（アイデア・コンセプトを考える）	食：石塚哉史氏 （弘前大学農学生命科学部教授） 観光：森樹男氏 （弘前大学人文社会科学部教授）
	演習 事業計画の作成②（アイデア・コンセプトを考える）	
11月29日（金） 18:00～18:50 19:00～19:50	演習 事業計画の作成④（事業計画をまとめる）	森樹男氏（弘前大学人文社会科学部教授）
	演習 事業計画の作成④（事業計画をまとめる）	
12月6日（金） 18:00～18:50 19:00～19:50	演習 事業計画の作成⑤（事業計画のブラッシュアップ）	食：石塚哉史氏 （弘前大学農学生命科学部教授） 観光：森樹男氏 （弘前大学人文社会科学部教授）
	演習 事業計画の作成⑥（事業計画をまとめる）	
12月13日（金） 18:00～20:00	成果発表会・修了式 （各チーム事業案発表）	食・観光ビジネス関係者，教員

3. 募集の概要（定員：20名程度）

受講対象者は、食と観光分野に関わる次世代経営者，マネージャー，自治体職員，将来地域で活躍したいと考えている社会人・学生となります。

4. 受講料 無料

5. 開講場所 弘前大学人文社会科学部棟4階 多目的ホール
※開講場所が変更になる場合があります。

6. 授与資格

「弘大じょっぱり起業家塾」履修証（弘前大学発行の受講証明書。単位履修にはなりません）

※「地域ビジネス論」と「食・観光ビジネス演習」を受講することで「弘大じょっぱり起業家塾」履修証を発行します。

7. 申込期限 事前申込制

8. お申し込み先

国立大学法人弘前大学社会連携部社会連携課 弘大じょっぱり起業家塾事務局

TEL : 0172-39-3978, FAX : 0172-39-3189 Mail : sjinzai@hirosaki-u.ac.jp

9. 主催 弘前大学 後援：青森経済同友会、弘前商工会議所

2019年度 第2回油化学セミナー 短命県返上に向けた油との正しい付き合い方

食品に含まれる油は美味しさを引き出すとともに、身体の動かすための重要なエネルギー源です。一方で油を摂取しすぎるとは肥満に関係した様々な疾患の原因となります。また青森県は短命県であり、肥満に関与した疾患の割合が高いことも問題となっています。そこで、健康な生活の秘訣となる油との正しい付き合い方をテーマに、食品や生活習慣を考えるセミナーを企画しました。また、健康な生活を送るためのヒントとなる情報や研究成果について講演して頂きます。多数のご参加お待ちしております。

日 時： 2019年10月19日（土） 13:30～17:00（受付開始 13:00）

会 場： 弘前大学文京町キャンパス 弘前大学創立50周年記念会館
2階 岩木ホール

（青森県弘前市文京町1番地）

主 催： （公社）日本油化学会関東支部

共 催： （一財）油脂工業会館

協 賛： 弘前大学COI研究推進機構、（公社）日本食品科学工学会 東北支部、
ひろさき産学官連携フォーラム 青い森の食材研究会



令和元年度 第2回
油化学 セミナー
Japan Oil Chemists' Society
短命県返上に向けた油との正しい付き合い方

10月19日(土)
13:30～17:00 (受付開始 13:00)
弘前大学創立50周年記念会館【岩木ホール】
(青森県弘前市文京町1番地)

Program

■特別講演
『超多量健康ビッグデータで『寿命革命』を実現する』
弘前大学COI研究推進機構 教授 村下 会一

■講演
1. 「内臓脂肪をためない食事とオメガ3」
佐々木 伸一 食品研究部 部長 ヘルスマイル 月嶋 克弘 氏
2. 「緑黄色野菜の健康効果と油を併用した賢い摂取方法」
カゴメ食品 イノベーション本部 自然健康研究部 菅野 大行 氏
3. 「スパイスと健康 エスバイスとの正しい付き合い方」
ハウス食品 研究開発本部 イノベーション部 上野 正一 氏

お申し込みお問い合わせ
弘前大学産学連携推進課
青森 幸人
TEL 0172-39-3790
FAX 0172-39-3790

主催(公社)日本油化学会関東支部
共催(一財)油脂工業会館
協賛(公社)日本食品科学工学会
弘前大学COI研究推進機構
弘前大学産学連携推進機構
弘前大学産学連携推進機構
弘前大学産学連携推進機構

詳細掲載HP : (公社) 日本油化学会 関東支部HP

<https://jocs.jp/oil-multi/kantosibu/%E4%B8%BB%E5%82%AC%E3%82%BB%E3%83%9F%E3%83%8A%E3%83%BC/>

プログラム :

・特別講演

「超多項目健康ビッグデータで「寿命革命」を実現する」

弘前大学COI推進機構 教授 村下公一 氏

弘前大学COI拠点では、巨大な産学官民連携チームで「寿命革命」をコンセプトに健康長寿社会実現をめざす。最大の強みは15年間に及ぶ健常人の超多項目(2000)健康ビッグデータの存在。地域・職域・学校をターゲットに、Society5.0時代における、市民をも巻き込んだ新ヘルスケア地域社会モデルを追求する最前線での取組を紹介する。

1. 「内臓脂肪を貯めない食事とオメガ3」

花王(株) ヘルスケア食品研究所 片嶋 充弘 氏

内臓脂肪肥満とそれに伴う生活習慣病の増大が問題となっています。花王は、簡便に内臓脂肪を測定可能な機器を開発し、それを活用した研究を行っております。オメガ3など内臓脂肪を貯めない食事、食習慣についての研究成果を報告します。

2. 「緑黄色野菜の健康効果と油を活用した賢い摂取方法」

カゴメ(株) イノベーション本部 自然健康研究部 菅沼 大行 氏

緑黄色野菜に特徴的な成分であるカロテノイドは、活性酸素種の一種である一重項酸素消去能が高い。弘前大学COIでの取組み内容も含め、その健康効果と効率的な摂取法について概説する。

3. 「スパイスと健康 ～スパイスとの正しい付き合い方～」

ハウス食品(株) 研究開発本部 イノベーション企画部 上野 正一 氏

ご家庭で使われているスパイスには知られざる健康効果がたくさん報告されています。しかし、その使い方がわからないことも多いと思います。スパイスの様々な健康効果をお伝えしながら、その上手な使い方をお話いたします。

参加費 : 無料

申込方法 : 氏名と連絡先を明記の上、10月12日(土)までにE-mailまたはFaxでお申し込みください。

当日の申し込み無しでのご参加も可能です。

申込先、お問い合わせ先 :

〒036-8561 青森県弘前市文京町3番地弘前大学 農学生命科学部 前多 隼人

E-mail : hayatosp@hirosaki-u.ac.jp TEL/FAX: 0172-39-3790

第98回日本消化器内視鏡学会総会 市民公開講座

「短命県返上へ！おなかのがんから身を守る」の開催のお知らせ（再掲）

第98回日本消化器内視鏡学会総会において、市民公開講座「短命県返上へ！おなかのがんから身を守る」を開催いたします。

1. 日時 令和元年9月22日（日）14：00～17：00
2. 場所 ホテルニューキャッスル2F「曙」
〒036-8354 青森県弘前市上鞆師町24-1
3. 内容 講演1 これからの内視鏡医療
～内視鏡はどこまで進化しているのか～
講演2 食道がん、胃がんの内視鏡診断・治療の最先端
講演3 増え続ける大腸がんから身を守るために
4. 参加費 無料
5. 事前申込 不要
6. 定員 先着250名 （一部のみ参加でもOK）
7. 主催 JDDW2019 第98回日本消化器内視鏡学会総会
8. 共催 弘前大学大学院医学研究科消化器血液内科学講座
9. 問い合わせ先 弘前大学大学院医学研究科消化器血液内科学講座内
第98回日本消化器内視鏡学会総会事務局
TEL：0172-39-5053



介助技術体験セミナー開催のお知らせ（再掲）

弘前大学学生特別支援室では、昨年に引き続き、下記の日程で「介助技術体験セミナー」を開催します。

病気やけががあるいは身体障害により歩行や車椅子等での移動に困難を伴う学生や来校者が、学内での授業や行事等に困難なく参加するためには、施設整備に加えて学生や教職員による人的支援も必要です。

セミナーでは、視覚障害者の歩行誘導と車椅子利用者の移動介助の技術を学びます。歩行・移動を支援する技術は社会においても大いに役立つ技術です。

ぜひこの機会に、多くの学生・教職員の皆さんの参加をお待ちしています。

記

- ◇日 時： 令和元年9月25日（水）13：00～15：45
- ◇場 所： 総合教育棟2階 206講義室
- ◇対 象： 本学の学生及び教職員
青森県内の大学等の学生及び教職員
- ◇内 容： 13：00～14：30 第一部「視覚障害者に対する歩行誘導」
14：45～15：45 第二部「車椅子の操作と移動介助」

◇参加費： 無料

◇申込み： 所属、学籍番号（本学学生の場合）、氏名を明記の上、
9月18日（水）までに下記アドレスへメールでお申込みください。

◇その他： セミナーでは実体験を通して支援技術を学びますので、動きやすい服装でお越しください。（サンダルやヒールは危険ですのでご遠慮ください。）

◇申込先： 弘前大学学生特別支援室

T E L : 0172-39-3266 E-mail : g-shien@hirosaki-u.ac.jp



共用機器基盤センター X線構造解析セミナー開催のお知らせ（再掲）

共用機器基盤センターでは、X線構造解析の最前線に関するセミナーを開催します。

現在、当センターにはX線単結晶解析装置（R-AXIS RAPID II）及び粉末・薄膜X線回折装置（SmartLab）が設置され、皆様に広く利用されています。

本セミナーでは、単結晶構造解析を行おうと思われている方や、知識を深めたいと思っている方を対象に、基礎から構造解析に必要な知識について解説し、応用例として、天然環状ペプチドの結晶構造、絶対構造の決定、さらに溶液散乱による解析をご紹介します。

また、粉末X線回折法や薄膜X線回折法における最新の光学素子、最新の検出器を用いた光学系による解析手法のご紹介、実材料を用いた最新測定例等をご紹介しますので、この機会にぜひご参加いただきますようお願いいたします。

1. 日 時 令和元年9月27日（金）13：00～16：00
2. 場 所 弘前大学理工学部2号館2階 11番講義室
3. 演題・講師

「最新装置が切り拓く構造解析の世界～低分子結晶・蛋白質結晶・蛋白質溶液～」

（株）ガク 応用技術センターRODグループマネージャー 松本 崇 氏

「X線回折による最新測定事例のご紹介」

（株）ガク 応用技術センターPDX・TFXグループ 小林 信太郎 氏

4. 対 象 教職員、学生、一般の方
5. 参 加 費 無料
6. 申 込 み **9月24日（火）**までに、①所属、②氏名、③役職、④電話番号を添えて下記担当までお申込みください。また、疑問点やアプリケーション等に関する技術的なご相談等がありましたら、併せてお知らせ下さい。可能な限りセミナーの内容に反映させていただきます。

座席に余裕がある場合は、当日参加も歓迎します。

7. 担 当 弘前大学研究推進部研究推進課 共用機器基盤センター担当

TEL：0172-39-3913 E-mail：kiki@hirosaki-u.ac.jp

専門家集団「らの会」による士の付く仕事博覧会—実は身近な専門家に聞く資格の取り方・利用の仕方—（再掲）

専門家集団「らの会」は、弘前市内在住の専門性を持った人たちが集まって、地域貢献として相談会や講演会などを行っているボランティアグループです。その専門家集団「らの会」が、いわゆる「士業」の仕事内容や資格取得の方法などを地域の皆さんに知ってもらいたいという思いから、「仕事博覧会」を開催します。どんなトラブルが起きた場合にどこに相談すればいいかを知るために、あるいは将来何かの資格を取りたいと思っている人は、どんな資格をとればどんな仕事ができるかを知るために、是非皆さんご来場ください。誰でも気軽に参加できます。

1. 日 時：2019年9月29日（日） 10：00～15：30

2. 場 所：ヒロロ3階 多世代交流室1, 2, B

3. 対 象：本学教職員、学生、一般の方等どなたでも（参加無料）

※事前申し込みは不要です。

4. 内 容：

(1)士の仕事ってどんな仕事？（専門家それぞれの仕事内容の紹介）

- | | |
|-----------------------|---------------|
| 10：00 開場 | 14：00 土地家屋調査士 |
| 10：30 開会 会場案内、メンバー紹介 | 14：30 司法書士 |
| 10：45 「らの会」（プロボノ）について | 15：00 弁護士 |
| 11：00 公認会計士 | 15：30 閉会 |
| 11：30 税理士 | |
| 13：00 社会福祉士・精神保健福祉士 | |
| 13：30 宅地建物取引士 | |



(2)展示（士業バッジ比べ、DVD上映、申請・提出書類のひな型紹介・資格取得相談など）

5. 主 催：専門家集団「らの会」

学内問い合わせ先：弘前大学人文社会科学部 平野 潔

電 話：0172-39-3199 E-mail：k-hirano@hirosaki-u.ac.jp

海外の大学院への進学説明会のお知らせ（再掲）

文部科学省の委託事業「日本人の海外留学促進事業」の一環として、海外の大学院への進学説明会を実施します。海外大学院への進学に役立つ情報を得ることができますので、是非ご参加ください。

記

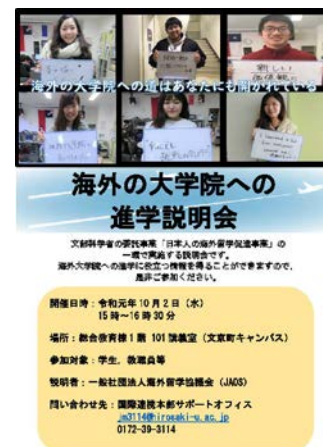
日時：令和元年 10 月 2 日（水） 15 時～16 時 30 分

場所：総合教育棟1階 101講義室（文京町キャンパス）

参加対象：学生、教職員等

説明者：一般社団法人海外留学協議会（JAOS）

問い合わせ先：国際連携本部サポートオフィス jm3114@hirosaki-u.ac.jp
0172-39-3114

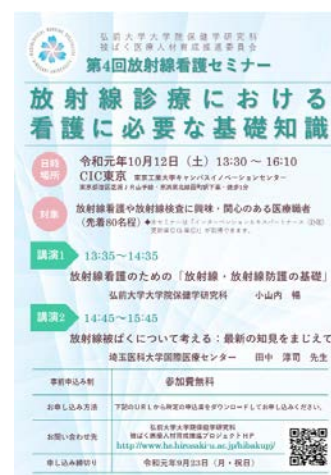


保健学研究科 被ばく医療人材育成推進委員会主催 第4回放射線看護セミナー

「放射線診療における看護に必要な基礎知識」開催のお知らせ（再掲）

放射線を用いる検査および治療は高度化・専門分化し、放射線診療の適応範囲は年々拡大しています。看護師は臨床の様々な場で放射線診療を受ける患者の看護に携わっていますが、看護基礎教育や卒業後の継続教育においても、放射線に関する学習の機会は多くありません。本研究科博士前期課程では、平成27年4月より「放射線看護高度看護実践コース」を本学大学院に開設し、教育を開始しました。放射線や放射線防護に関する専門的知識を基盤とし、画像診断や核医学診療、IVR診療、放射線治療、さらには被ばく医療に関して高度な看護実践ができる人材育成を目指しております。また、放射線看護に関する様々な教育支援も行っております。

このような取組みの中、平成28年度から「放射線看護セミナー」を開催してきました。第4回となる今回のセミナーは、放射線看護に携わる看護師のために放射線の基礎を分かりやすく解説するとともに、放射線診療における看護師の役割について最新の知見をまじえて理解を深めることを目的としています。放射線看護高度看護実践コースの教育内容についても紹介します。なお、今年度からINE更新単位取得（5単位）の対象として認定されています。



1. 日 時： 令和元年10月12日（土） 13時30分～16時10分（質疑応答を含む）

2. 場 所： 東京工業大学キャンパスイノベーションセンター（CIC東京）1階 国際会議室（東京都港区芝浦3-3-6）

3. テーマ： 「放射線診療における看護に必要な基礎知識」
4. 対 象： 放射線看護に興味・関心のある医療職者（先着80 名程度）
※申込先着順で定員に達し次第，申し込み受付終了とさせていただきます。
5. プログラム：
13:30～13:35 開会の挨拶
13:35～14:35 教育講演1 ● 放射線看護のための「放射線・放射線防護の基礎」
弘前大学大学院保健学研究科 小山内 暢
14:35～14:45 休憩
14:45～15:45 教育講演2 ● 放射線被ばくについて考える：最新の知見をまじえて
埼玉医科大学国際医療センター 田中 淳司 先生
15:45～16:00 放射線看護高度看護実践コースの教育について
弘前大学大学院保健学研究科 井瀧 千恵子
16:00～16:10 閉会の挨拶
6. 参加費： 無料
7. 申し込み方法： E メールによる事前申し込みとなります。
●下記URLから申し込み手続きを行ってください。
・被ばく医療人材育成推進プロジェクトHP <http://www.hs.hirosaki-u.ac.jp/hibakupj/>
・お申し込み先メールアドレス：hiro.rns@hirosaki-u.ac.jp
8. 申し込み締切： 令和元年9月23日（月・祝日）
申し込み受付が完了した旨をメールにてご連絡いたします。
お申し込み後1週間以内に確認メールが届かない場合は，下記のお問い合わせ先までご連絡ください。
9. 主 催： 弘前大学大学院保健学研究科 被ばく医療人材育成推進委員会
10. お問い合わせ先： 弘前大学大学院保健学研究科 総務グループ（担当：柏村）
電話：0172-39-5518 FAX：0172-39-5912
E-mail：hiro.rns@hirosaki-u.ac.jp

第1回日本オープンイノベーション大賞“内閣総理大臣賞”受賞記念

「ヘルシーエイジング・イノベーションフォーラム2019（東京）」開催のお知らせ（再掲）

今回のサブタイトル▼

“ソーシャル・ヘルスイノベーションPJ最前線”
人生100年時代の健康未来を考える
一寿命革命：『健康BD』と『新健診モデル』で
QOL&GNHを最大化しSDGsに貢献するー

弘前COI拠点のめざす「健やかに老いる社会」の実現に向けて，国民の健康寿命延伸とQOL（生活の質）・GNH（幸福度）向上を通じたSDGs達成への貢献をめざし，世界最大級の超多項目（2000）健康ビッグデータを活用したAI等最先端研究成果等を紹介し，これらを活用した本格的な社会実装による新たな健康産業創出に向けて，第一線の産学官民関係者が結集し，熱く議論します。



参画機関が勢ぞろいして、研究や社会実装について発表します！

参加は無料ですが、事前のお申し込みが必要です。過去に開催したフォーラムは、いずれも早い段階で定員に達し、当日は満席、立ち見いただくお客様もでる大盛況となりました。今回も混雑が予想されますので、お早目のお申し込みをお願い致します。

今回の基調講演

弘前大学大学院医学研究科特任教授で、弘前大学C O Iの研究リーダーである中路重之先生が講演します。

演題：「啓発型健診」で世界展開をめざす（仮）

今回の目玉企画1

明治安田生命保険相互会社 取締役会長 代表執行役・鈴木伸弥氏をゲスト講師に迎えて行う特別講演です。

演題：生活者の行動変容と実現する新生保モデルの追求（仮）

今回の目玉企画2

株式会社ミルテル 取締役会長/広島大学 副理事・田原栄俊氏をゲスト講師に迎えて行う特別講演です。

演題：テロメアで未病を科学する（仮）

今回の目玉企画3

続いて、一昨年、昨年のフォーラムでも大好評を博した、著名な料理研究家 浜内千波先生に今回もご講演いただきます。

演題：健康意識が変わる伝え方とは（仮）

他にも盛りだくさんの内容でお送りいたします。ご期待ください。

弘前大学COIヘルシーエイジング・イノベーションフォーラム2019

- 日 程：10月4日（金）13：00～17：15（交流会17：30～19：00予定）
- 会 場：一橋講堂 大ホール（東京都千代田区一ツ橋2-1-2 学術総合センター）
- 参加費：無料（※交流会に参加される方は、3,000円程度の会費を頂戴いたします）
- 申 込：要事前申込 ※先着順：定員に達し次第、お申込を締め切らせていただきます。

添付チラシ2枚目（弘前大学ホームページ内イベント告知ページよりご参照ください。

<https://www.hirosaki-u.ac.jp/43299.html>）をご参照のうえ、以下①～⑧をご記入いただきメールかFAXをお送りください。

- ①会社名・団体名
- ②TEL
- ③FAX
- ④E-mail
- ⑤部署名
- ⑥役職名
- ⑦参加者氏名（フリガナ）
- ⑧交流会（参加・不参加）3,000円程度を予定

送信先： 弘前大学COI研究推進機構 宛

メール： coi_info@hirosaki-u.ac.jp

FAX： 0172-39-5205

〔プログラム〕

※プログラムの内容、登壇者、題は変更になる可能性があります。ご了承ください。

- 開会挨拶：
 - 弘前大学長 佐藤敬
 - 青森県知事 三村申吾
 - 弘前市長 櫻田宏

- 共催挨拶：
 - (国研) JST科学技術振興機構 理事長・濱口道成

- 来賓挨拶：
 - 文部科学省・代表
 - COI STREAM ビジョン1ビジョナリーリーダー (元協和発酵キリン社長)・松田譲氏

- 基調講演：
 - 弘前大学COI拠点長・研究統括 (RL) /弘前大学大学院医学研究科特任教授・中路重之

- 特別講演1：
 - 明治安田生命保険相互会社 取締役会長 代表執行役・鈴木伸弥氏

- 特別講演2：
 - 株式会社ミルテル 取締役会長・田原栄俊氏

- 特別講演3：
 - 料理研究家 浜内千波氏

- 特別企画1 ビッグデータ解析研究最前線：
 - 京都大学大学院医学研究科 教授/弘前大学COI拠点ビッグデータ解析
タスクチームリーダー・奥野恭史氏
 - 東京大学医科学研究所ヘルスインテリジェンスセンター 教授・井元清哉氏
 - 東京大学大学院医学系研究科 特任准教授・平川晃弘氏
 - 東京大学大学院情報学環 特任講師・上村鋼平氏
 - 東京大学大学院薬学系研究科 客員准教授・五十嵐中氏

- 特別企画2 データ連携最前線：
 - 九州大学大学院医学研究院 教授/九州大学サテライト拠点PL・二宮利治氏
 - 京都府立医科大学大学院医学研究科 教授/京都府立医科大学サテライト拠点RL・的場聖明氏
 - 和歌山県立医科大学保健看護学部 教授・上松右二氏
 - 名桜大学大学院看護学研究科 教授・砂川昌範氏

- 特別企画3 地域連携最前線：
 - 青森県むつ市長・宮下宗一郎氏
 - 北星交通 代表取締役・下山清司氏

- 特別企画4 社会実装リレー (産)：
 - 花王株式会社
 - ライオン株式会社
 - サントリー食品インターナショナル株式会社
 - ハウス食品グループ本社株式会社
 - カゴメ株式会社
 - クラシエホールディングス株式会社
 - ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ株式会社
 - 日本コープ共済生活協同組合連合会
 - 株式会社ベネッセコーポレーション
 - マルマンコンピュータサービス株式会社 他

■ パネルDC 「テーマ：人生100年時代の健康未来を考える」
 MD：日経BP社 医療メディア局アドバイザー・宮田満氏
 AD：COI総括ビジョナリーリーダー代理/名古屋大学総長補佐・同大医学部附属病院
 教授・水野正明氏
 PL：中路拠点長・安川IL・企業代表者など

■ 閉会挨拶：弘前大学副学長（COI担当）兼 医学研究科長・若林孝一

■ 交流会：ネットワーキングパーティー

■ 企画展示：岩木健康増進プロジェクト・弘前大学主要研究他：
 ポスター展示・デモ（大学・関係企業等）

主催：弘前大学・青森県・弘前市
 共催：（国研）科学技術振興機構（JST）
 後援：文部科学省

「第19回青森糖質研究会」開催のお知らせ（再掲）

「青森糖質研究会」は、青森県の糖質科学研究の振興と教育の向上、さらに産業の発展に寄与することを目的として平成9年に発足し、産学官の研究者や技術者をはじめとする多くの人の交流・親睦を深める勉強会を開催するなど、諸活動を続けております。

令和元年度は「天然素材の魅力に迫る探索・技術研究」をテーマに4講演が行われます。

1. 日時： 令和元年10月11日（金） 13：30～（受付開始12:30～）
2. 会場： 弘前大学創立60周年記念会館 コラボ弘大 8階 八甲田ホール（ホールA&B）
 （〒036-8561 青森県弘前市文京町3番地）
3. 対象：一般市民，弘前大学学生・大学院生・教職員，多数の参加をお待ちしております。

4. 講演：13：35～16：55

1. 「美容と健康に役立つ青森県産機能性素材の探索と研究取り組み」
 岩間 直子（（地独）青森県産業技術センター 弘前工業研究所）
2. 「結晶性多糖バイオマスの酵素分解を飛躍的に向上させるには？
 ～ブースタータンパク質，LPM010のはたらき～」
 中川 裕子（一関工業高等専門学校）
3. 「カシスが秘めるフィトエストロゲン効果」
 七島 直樹（弘前大学大学院 保健学研究科）
4. 「カシスを超える健康果実は存在するか？」
 高田 良二（キリンホールディングス株式会社 ワイン技術研究所）

5. 参加費： 無料

6. 主催：青森糖質研究会（会長 加藤 陽治）



共催：ひろさき産学官連携フォーラム，日本応用糖質科学会東北支部

後援：（公財）水谷糖質科学振興財団

7. 申込方法：下記問い合わせ先へお申し込みください。＊当日参加も可

8. URL：<http://www.med.hirosaki-u.ac.jp/~biochel/aotouken/aotouken.htm>

※研究会終了後（17：30～19：30），弘前大学創立60周年記念会館 コラボ弘大 8階 八甲田ホール（ホールC）にて交流会を行います。当日参加も受け付けております。

（会費 一般：3,000円，学生：1,000円）

問い合わせ先：青森糖質研究会事務局

弘前大学大学院医学研究科 附属高度先進医学研究センター

糖鎖工学講座内 担当：柿崎 育子

電話：0172-39-5542

E-mail：kaki@hirosaki-u.ac.jp

第21回家庭でできる看護ケア教室開催のお知らせ（再掲）

弘前大学医学部附属病院看護部主催で，市民の方を対象に，第21回家庭でできる看護ケア教室を開催します。

毎年テーマを替えて開催しており，今回のテーマは，「糖尿病と認知症にいいこと始めるなら今からでしょ！」です。笑顔でポジティブに健康寿命を延ばす生活習慣のちょっとしたコツを学びます。

たくさんのご参加をお待ちいたしております。

1. 日 時：令和元年10月16日（水）13：30～16：00
2. 場 所：弘前大学医学部附属病院 看護部研修室
3. 募集人員：市民の方30名（先着順）
4. 参加費：無料
5. 申込期間：令和元年9月2日（月）～10月4日（金） 平日 8：30～17：00
6. 申込先：弘前大学医学部附属病院 総合患者支援センター
TEL 0172-39-5337 担当：工藤 順子



令和元年度 弘前大学大学院保健学研究科

市民公開講座「足の科学からみたスポーツ障害の予防」開催のお知らせ（再掲）

足は万病のもとといえます。スポーツでけがをしては，せっかく鍛えた成果を充分出せずに終わってしまいます。特に足はどのようなスポーツでも基本になるものです。そこで，昨年に引き続いて，足の機能や形態について科学的見地からスポーツ時の障害予防について講師がわかりやすく説明します。また，足の健康について実際に足部計測して相談にのります。皆様の多数のご参加をお待ちしております。

【日 時】令和元年年10月26日（土）10：00～11：30

【場 所】弘前大学50周年記念会館 岩木ホールAB（弘前市文京町1）

弘前大学資料館第23回企画展について（再掲）

弘前大学資料館では第23回企画展として「弘前大学と昆虫学」を7月29日より11月2日まで開催いたします。

弘前大学では、これまで旧農学部、旧理学部時代から昆虫学の教育・研究が盛んに行われ、多くの研究者、昆虫学関係者を輩出してきました。卒業生/修了生は各方面で活躍し、日本の昆虫学の発展に力強く貢献しています。

また、弘前大学/青森県は豊かな自然に囲まれ、多くの昆虫とそのさまざまな暮らしを身近に見ることができます。ここでは、一步、昆虫学の世界に踏み込むだけで、さまざまなテーマの研究に取り組むことができるのです。

弘前大学と昆虫学の関わりを振り返り、また青森の豊かな自然とそこにすむ昆虫を知ること、多くの方々に昆虫学に関心を持って頂きたいと思います。

みなさまのご来館をお待ちしております。

○弘前大学資料館第23回企画展 「弘前大学と昆虫学」

会 期：2019年7月29 日（月）～2019年11月2日（土）
（日・祝・休日・8月13～15日は休館、10月27日は開館）

時 間：10：00～16：00

場 所：弘前大学資料館

本件問い合わせ先

・弘前大学資料館 電話：0172-39-3432 E-mail：jm3432@hirosaki-u.ac.jp

学 内 掲 示 板

弘前大学出版会から新刊のご案内

Radiation Environment and Medicine 編集委員会 編「Radiation Environment and Medicine Vol.8 No.2」（A4変形判・pp.39-132、定価1,100円＋税）を出版しました。

～紹介文～

弘前大学は、原子力関連施設を擁する地域的な背景を踏まえ、東日本大震災前の平成20年度から、被ばく医療体制の整備及び被ばく医療に関わる教育・研究ならびに人材育成に取組み、これまで多くの成果をあげてきました。震災後の原発事故対応では避難所での支援活動や様々な学術調査など社会貢献につながり、こうした被ばく医療への取組は弘前大学の意欲的かつ特色ある取組みの一つとなっております。

また平成30年度には、平成27 年に原子力規制委員会から原子力災害医療に対応する施設として「高度被ばく医療支援センター」及び「原子力災害医療・総合支援センター」の指定のもと3年間活動し、年度末に指定更新を受け、引き続き両センター活動を継続する事となりました。

こうした弘前大学の被ばく医療に関する活動の情報発信の一環として、平成24年3月にRadiation E



mergency Medicineを刊行し、第5巻1号からより広い分野からの投稿に対応する目的で、誌名をRadiation Environment and Medicineに改めました。

第8巻2号には、放射線計測、放射線治療、放射線生物学、被ばく医療教育、放射線リスクコミュニケーション等12報の論文が掲載されております。

今後も、放射線防護、線量評価、生物影響、放射線計測、被ばく医療教育、放射化学分析、放射線看護、疫学調査や臨床研究など放射線科学の幅広い分野にわたる論文を掲載していく予定です。

皆様からの投稿をお待ちしております。

学生特別支援室相談会開催のお知らせ

学生特別支援室は、障害等により修学や学生生活に困難のある学生からの相談に応じ、よりよい学生生活が送れるよう支援しています。

昨年に引き続き、障害等のある学生（疑いを含む）への支援について教職員と話し合う、または、相談し合うための機会として、2019年度前期は以下の日程で相談会を開催します。

障害等のある学生（疑いを含む）への支援に苦慮している、支援室スタッフに尋ねたいことがある、あるいは障害学生支援に関心がある教職員の参加をお待ちしています。

開催日： 2019年度前期（8月を除く）9月19日（木）

時 間： 14：30 ～ 15：30 （時間内の出入りは自由です。）

会 場： 附属図書館3階 グループラーニングルーム

対 象： 本学の教職員

参加方法： 事前申込みは不要です。直接会場にお越しください。

参加スタッフ： 室長、コーディネーター、カウンセラー、支援室員等

問い合わせ先： 教育推進機構学生特別支援室

内 線：3266 E-mail：g-shien@hirosaki-u.ac.jp

弘前大学創立70周年記念事業について

弘前大学は昭和24（1949）年5月に新制大学として発足して以来、平成31（2019）年に創立70周年を迎えました。

創立70周年に際して、国際化や男女共同参画の推進、学生支援の充実など、主として創立80周年までの10年間の教育研究の向上に資する事業を実施すべく計画を立てております。

ついては、多くの役職員の皆様から募金にご協力いただいているところではございますが、創立70周年記念事業を成功させるため、更なるご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

なお、創立70周年記念事業のホームページでは、クレジットカードによる寄附も可能でございますので、ご活用いただければ幸いと存じます。



【弘前大学創立70周年記念ロゴマーク】

【創立70周年記念事業ホームページ】 <https://www.hirosaki-u.ac.jp/70th.html>

○70周年のロゴマークを使用したパソコンの壁紙を作成しました。

右記URLからご覧いただけます。 <https://www.hirosaki-u.ac.jp/36723.html>

国立大学協会情報誌「国立大学」について

本学が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では、各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「国立大学」を作成しています。

「国立大学第52号」では、「発見！国立大学」において、内閣府「日本オープンイノベーション大賞」を受賞した弘前大学C O Iの取り組みが紹介されています。ぜひご覧ください。

（本学関連記事掲載）最新号「国立大学第53号」

https://www.janu.jp/report/files/janu_vol53.pdf

下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧ください。

<https://www.janu.jp/report/>

その他、第45号・第43号・第39号・第36号・第31号・第28号等において、本学記事が掲載されていますのでご覧ください。

編集担当から：講演会、研究発表会、部局行事等の掲載原稿を発行予定日（毎月1日と16日の2回）の7日程度前までに、下記担当にご提供ください。お待ちしております。

◎担当：総務部総務広報課 広報グループ

E-mail: jm3012@hirosaki-u.ac.jp FAX:37-6594 内線：3029